

(記載例)

様式第1号 (第5条関係)

事業実施計画書

令和8年 5月 1日

秋田空港利用促進協議会
会長 辻 良之 様

グループ名は
任意で決めてください。

住所・所在地 秋田県秋田市山王3-1-1
グループ名 台湾訪問団2026
代表者氏名 秋田 太郎

台湾便活用交流促進事業実施要領第5条の規定に基づき、事業実施計画書を提出します。

記

1 申請グループの概要 (必須)

連絡先	電 話	018-860-2265
	E-MAIL	Kanko@pref.akita.lg.jp

観光目的での利用は「3現地施設等の視察」を選択してください。

2 実施事業種類 (必須)

実施事業の種類 (該当に○)	1 現地団体等との交流	3-1へ進んでください。
	2 現地企業等への訪問	3-2へ進んでください。
	<input checked="" type="radio"/> 3 現地施設等の視察	3-3へ進んでください。

3-1 交流相手の概要 (選択)

名 称	
所 在 地	
団体等の概要	

※複数ある場合は、主なものを一つ記載してください。

(記載例)

3-2 訪問先の概要 (選択)

名 称	
所 在 地	
企業等の概要	

※複数ある場合は、主なものを一つ記載してください。

3-3 視察先の概要 (選択)

名 称	台北101
-----	-------

メインで訪問する施設を記載してください。
後に報告書で施設訪問の感想を記載していただきますので、書きやすそうなところを選んでください。

※複数ある場合は、主なものを一つ記載してください。

4 事業概要 (必須)

台湾便 各利用日	【往路】(利用日) 5月10日 (秋田空港) (台湾桃園国際空港) 【復路】(利用日) 5月14日 (台湾桃園国際空港) (秋田空港)
参加人数	4名
【第4条の二 で定める加算 措置を利用す る場合】 氏名、学校名 および学年 (全員分)	

(記載例)

航空券や宿泊施設を自己手配（公式サイトやオンライン予約サイトなど）を

利用される方

5 収支予算書（必須）

収入の部

(単位：円)

項目	金額	内容
【会費・自己資金等】	790,000	
【公的な補助・助成金】	50,000	本助成金（予定）
【その他】		
合計	840,000	

支出の部

(単位：円)

項目	金額	内容
【助成対象経費】 (航空券・宿泊費・旅行 パック商品等)	320,000	航空券（往復1名8万円×4名）
	120,000	宿泊費（1名1泊1万円×4名×3泊）
【助成対象外経費】 (その他)	400,000	
合計	840,000	

助成対象経費は、航空券と宿泊費です。
助成対象外経費は、詳細に書く必要はありません。

※「収入の部」の額と「支出の部」の額は合わせるようにしてください。

【注意点】

○実績報告時に、航空券購入時のレシートかつ搭乗への証明として搭乗券のコピー（もしくは写真）の提出が必要です。特に搭乗券は搭乗後すぐに破棄することのないようにお気をつけください。

(記載例)

旅行商品を利用される方

5 収支予算書 (必須)

収入の部

(単位：円)

項目	金額	内容
【会費・自己資金等】	510,000	
【公的な補助・助成金】	50,000	本助成金(予定)
【その他】		
合計	560,000	

支出の部

(単位：円)

項目	金額	内容
【助成対象経費】 (航空券・宿泊費・旅行 パック商品等)	560,000	旅行商品購入(1名14万円×4名)
【助成対象外経費】 (その他)		
合計	560,000	

旅行商品の場合は、全額が対象となりますので、商品額を助成対象経費欄に記載してください。
助成対象外経費は、詳細に書く必要はありません。

※「収入の部」の額と「支出の部」の額は合わせるようにしてください。

【注意点】

実施報告時に下記の書類が必要となりますので、報告時まで破棄しないようご注意ください。

- 搭乗券の写真(往路・復路、電子チケットの場合はスクリーンショット)
- 航空券および宿泊施設、もしくは旅行商品の支払が証明できるもの(領収書等)
- 現地での写真1枚(撮影者以外の全員が写っているもの)